

陽の里

発行 令和元年6月20日



社会福祉法人 新生会
総合ケアセンター サンビレッジ
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1501番地
TEL (0585) 45-5545(代)
URL <http://www.sun-village.jp/>

No.140

テーマ デイメンティア・ケア・サークルの学び



▶今日は「サツマイモ」を使って料理にしよう

D・C・Cの

学びを現場に還元する

グループホーム もやいの家泉

リーダー 安田 健一

池田・宮路・白鳥エリアにて、デイメンティア・ケア・サークルと称して、中堅スタッフを中心に認知症ケア勉強会を企画しました。最初は現場で認知症ケアでの困っていることについて話し合いをしました。「帰宅願望のある〇〇さん」「入浴を嫌がる〇〇さん」と話題はスタッフの困りごとが中心になっていました。そこで、困っている場面をロールプレイ（再現）したり、利用者の情報を整理すべく、ひもときシートを活用したり、認知症の中核症状を参加者自ら学習し、スタッフが困難と感じる場面では誰が困っているかを見つめ直す事から始めました。

さまざまな中核症状が影響し、記憶・見当識障害等により、日々の生活に支障を感じている利用者に気づき、本人の困りごとをアセスメントする等、徐々にスタッフの捉え方が変わっていききました。そして、介護者として、どのようなアプローチが出来るのかを考え、現場で実践出来るよう行動計画を立てました。現場リーダーとして一緒にスタッフの気づきを現場で実践出来るようにサポート体制を整え、時には参加メンバーと支え合い、今出来ることを一歩ずつ進めていきました。現場で試行錯誤しながら、本人の行動に向き合い、自身の気持ちが変わり、現場のケアが変わっていくことを事例にまとめ、最終回では卒業報告会を開催しました。

参加者の清々しいプロの顔が現場のケアを変えていくことに繋がる一歩だと心強く感じています。

Debut 44th 第44期生の紹介 NEW FACES!



今村勲記念館
川瀬 佑梨
かわ せ ゆ り

「猫が好き」
「温泉、神社巡りが趣味です」



リハビリセンター白鳥
内田 優香
うち だ ゆう か

「ラーメン、夜景が好きです」
「笑顔で頑張ります」



新生苑 カトレア棟
立木 久美子
つい き く み こ

「趣味はカラオケ、温泉、
YOU TUBE」
「毎日笑顔で頑張ります」



リハビリセンター白鳥
福手 昂大
ふく て たか ひろ

「趣味は運動」
「昔サツカーをしました。
毎日元気に頑張ります」



新生苑 カトレア棟
太田 剛 広
おお た たか ひろ

「最近、ブラジリアン柔術を始めま
した。寝技の練習に頑張ってます。」



新生苑 コスモスの家
種田 健人
おい だ けん と

「外食が好きです」
「休日はドライブによく行きます」
「笑顔で精一杯頑張ります」



リハビリセンター白鳥 生活療法
武藤 壮洋
む とう たけ ひろ

「金魚、熱帯魚、
読書が趣味です」



サンビレッジ大垣
富永 梨花
とみ なが り か

「好きな言葉は和顔愛語」
「これまでの出会い、
これからの出会いに感謝」



新生苑 生活療法
川瀬 美帆
かわ せ み ほ

「趣味は、ライブやデイズニーで
好きなものに会うこと」



新生苑 生活療法
遠藤 元
えん どう げん

「趣味は旅行、ドライブ、
よろしくお願いします」



国際医療福祉専門学校 言語聴覚学科
河瀬 未来
かわ せ み き

「好きな食べ物 おむすび、
チーズ、アイスです」



▲お花の好きな方と一緒に

「しんせい語録」の読み解き

新生グループには日めくりカレンダー「しんせい語録」があります。語録には介護現場で感じたことや学んだことへのヒントが掲載されています。



最期まで自立と

尊厳のある介護

サンビレッジ新生苑

チーフ 金森美江

私が就職実習を行った平成3年は、まだ世の中が痴呆性老人と言われていた時代。初めての実習で緊張していた私に、白髪の女性

が、「どうぞ」と私の手に丸まった便を乗せました。頭が真っ白になり呆然とする私に、そばで観ていた先輩職員が、「ありがとうございます。手を洗ってお茶にでもしましょうか」と、さりげなくお

茶とお饅頭を召し上がって頂いていました。その白髪の女性の嬉しそうな表情と、先輩職員の自然な立ち居振る舞いに感動して、サンビレッジで働くきっかけとなったのを思い出します。

あれから28年経った今も、その自然な立ち居振る舞いこそが、【最後まで自立と尊厳のある介護】であると信じ実践しています。

その尊厳ある介護を実践するためには、スキル（知識・技術）が必要です。知識があれば、その白髪の女性は、緊張していた私に、『何か』を渡して、緊張を和らげようとしてくれていたのかもしれない。

また、その『何か』は女性の好きなお饅頭・お菓子だったのかもしれない。そして、そこに技術があれば、『ありがとうございます』の言葉も自然と出てくるのです。私は、この語録を見るたびに、原点に返り、皆にこの経験を語り伝えていきたいと思うのです。

vol.24

「サンビレッジの仲間たち」

サンビレッジ宮路 看護師 竹中由紀

サンビレッジ宮路で、看護職として働き始めて9年目になります。病院勤務を十年以上経験してきた私が、介護の分野に足を踏み入れた当初は、病院と介護施設での仕事の違いから、迷いや不安など様々な葛藤がありました。そんな私が『治療の場』から『生活の場』を看る看護職としての、自分の役割に気づくことが出来たのは、宮路と一緒に働く職場の仲間がいたからです。ご利用者の生活に常に密着している介護職からの情報はいつも的確で、介護の知識・技術は勿論、ご利用者やそのご家族の気持ちにいつも寄り添いサポートする姿と、プロとしての意識の高さを心から尊敬しています。そんな仲間と共に働く内に、介護の現場で私が担うべき役割を見出すことが出来ました。看護職として、ご利用者の健康管理は当然の事ですが、看護職の肩書を取り払い、日常生活のサポートをしながら、何か困った事や看護の目が必要になった時に出て行く、そんな黒子の様な存在でなければいけないと、私の『看護観』は変わりました。宮路では、お互いの仕事や役割を『見える化』し共有する事で、仲間の仕事への理解も深まり、互いに思いやる気持ちが持てる様になりました。職員同士が気持ちよく仕事が出来る事で心に余裕が出来、今まで以上に仲間の笑顔も増えてきた様に思います。そんな宮路の仲間と一緒に連携しながら、これからもご利用者やご家族の気持ちに寄り添い、ケアを実践して行きたいと思えます。



▲生活の場に寄り添う

ほづみ駅前

駅前名物『ハンドマッサージ』
元エステティシャンによる、本格的
施術に利用者もうっとり。



今年も満開に咲いた桜の下で
三色団子を頂きました。
花より団子…よりもこの笑顔。



いちほし

市橋一座 in 白鳥
もやいの家市橋のお年寄りも定期的
に施設を周り、皆さんと浪曲や歌を
通じて交流をしています。



ぎふ

スタジオ アンキーノ

お化粧、ドレスアップ、帽子を被り写真
撮影会を開催しました。メイクアップに
は、訪問理美容“くるみん”さんのお手
伝いも頂きました。



トピックス



おおがき



4月6日 満開の桜の中、中川さく
ら祭を開催いたしました。



ひんせいえん

晴天に恵まれたチューリップ祭、大
勢の皆様にお越し頂き有難うござい
ました。来年の開催も宜しくお願
いいたします。



職員歓迎会は160名を超える
仲間がサンビ校に集結。
44期生の新たな仲間と共に
チームで成長していきましょ
う。

みやじ

大津谷クリーン活動

大津谷清掃活動に、入居者の方や池
田中学の生徒さんも含め21名で、キャン
プをしている皆さんにお声を掛けな
がら、沢山のゴミを回収しました。



ひろとり



白鳥区の春の例祭で子供神輿が
来ていただきました。子ども達の
愛くるしい姿に、利用者も目を細
めていました。



ひんせいがい

新たな仲間と共に・・・

